

岸田政権いいなりの県政に立ち向かう

みんなの力で希望ひらく政治へ



陽介のスタイル

すぐ現場へ 目で見、声をきく

大社町・稲佐川を調査



豪雨が発生するたびに氾濫してきた大社町の稲佐川。2021年7月、豪雨が襲った際には、すぐに現地へ。住民の声を直接お聞きし、県・市に対策を求めました。

畜産の危機—
酪農経営者と意見交換



2022年12月、飼料の高騰や乳価の低迷で苦境に立たされている酪農家を訪ねて意見交換。議会でも対策を求めています。

市民と共闘。力合わせ
心一つにいっしょに前へ

平和とくらしを壊す
軍拡はストップ!



昨年12月、市役所前で行われた軍拡中止を求める集会に参加。「軍拡は平和とくらしを壊す。タガのはずれた岸田政権は退陣を」と市民とともに声をあげています。

保育の現場で
働くみなさんと
県へ申し入れ



職員の処遇や配置基準の改善、障がい児保育の充実などを求めて毎年、県と交渉。保育士配置の実態調査が行われ、国への要望に反映されました。

統一協会と
関係を断つよう申し入れ



霊感商法や高額献金など、反社会的な問題を起こしてきた統一協会。これまでの県との関係を調査し、一切の関係を持たないよう、議会でもくり返し追及しました。

原発ゼロを求めて
中国電力へ



中国電力に対し島根原発の稼働中止を求めて申し入れ。避難計画に実効性はなく、使用済み核燃料の処理方法も未確立。「原発ゼロ」の実現に全力で取り組みます。

戦争の心配のない平和な未来を子どもたちに

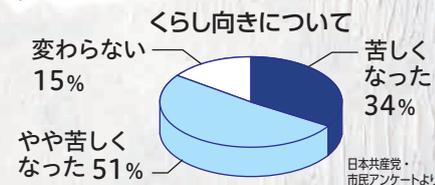
子どもの成長は、子育てする親にとって一番の喜びです。けれども「毎日忙しく、子どもと向き合う時間がない」、「靴や洋服代、食費に貯蓄、住宅ローンもあって毎日のやりくりに思いのほか苦勞する」との声が聞こえてきます。

子育てしやすい社会をつくるために、政治が果たすべき責任はとても大きいと実感しています。「通学路の安全確保を」、「保育料の負担軽減を」「教室にエアコンを」と、仲間と一緒に運動を進め、議会でも子育てや教育の充実を強く訴えています。

子どもを通して政治や社会を見る一まるで戦争を準備するかのよう軍備の拡大を進め、憲法9条をないがしろにする今の政治を変え、くらしや子育てが大事にされる社会をつくるために、がんばる決意です。

清潔、ブレない。
住民の立場でどこまでも

子どもから高齢者まで
大国 陽介くらし安心ビジョン



- 国保料引き下げ、介護の負担軽減、物価高に見合うよう年金引き上げ
- 医療・介護・保育などケア労働者の処遇改善

子育て支援3つのゼロ

- 医療費は18歳まで無料に
保育料・給食費も無償に

- 中小企業支援とセットで最低賃金を時給1500円以上に
- 消費税は5%に減税、インボイスは中止
- 米価下落対策、畜産・酪農の危機打開を
- 男女の賃金格差是正、ジェンダー平等社会の実現
- 島根原発2号機の再稼働ストップ。3号機の新規稼働は中止に再エネ・省エネの普及を拡大。気候危機打開は「原発ゼロで」
- 予期せぬ自然災害に備え、防災・減災対策の充実

物価高騰
くらし応援の政治に

出雲市議会議員
ごとう由美



出雲市議会議員
吉井やすみ

これからも、
毎回の議会でご欠かさず
質問に立ちます